



令和6年12月2日
春明保育園
園長 陽田浩子

の園だより

いよいよ師走。寒さと共に気忙しい月を迎えました。

先月は、乳児部の参観にご参加いただき有難うございました。幼児は食育の一環として2回目の「さかな教室」がありました。らいおん組とぱんだ組は、佐渡産の新鮮な「ひらまさ」を直接触り、内臓や歯のここと、肛門のこことおさかな先生の説明を真剣に聞き、ホットプレートで焼いたアツアツの出来立ての味を楽しみました。お魚好きになりそうです。

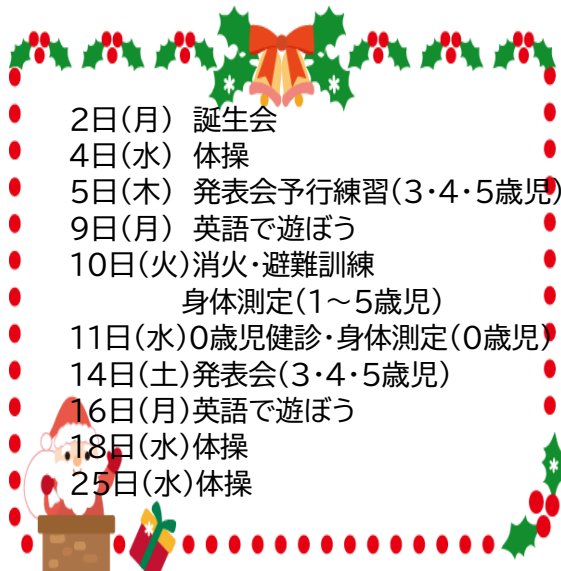
今月は、幼児部の生活発表会を予定しています。特に、らいおん組のお子さん達にとっては最後の大きな思い出に残る行事となります。先日メールをしましたように感染症が心配されます。早めの対応にご協力ください。楽しい会となるようみんなで盛り上げていきましょう。よろしくお祈りします。

19日には冬至に向けて、柚子の仕分けをします。今年もたくさんの実が大きく立派に実っています。収穫後、ご家庭にもお配りしますので柚子湯につかるなどしてお楽しみください。

この冬は、リンゴ病が警戒しなければならない状況にあるようですし、インフルエンザも流行の兆しが心配されています。丁寧な手洗い、マスクの着用等にご留意ください。

今年1年、園へのご理解、ご協力ありがとうございました。ご家族お揃いでよいお年をお迎えください。

行事予定



乳児クラスの 食事の様子

ひよこぐみ

入園当初は食事の時もお家が恋しくて涙する子どもが多かったのですが、今では楽しみで待ち遠しい時間になっています😊以前までは一生懸命手掴みで食べて床に食材がたくさん落ちていたのですが、最近は摘まむのも上手になりお盆に落ちている食材も大切そうに食べています♪

離乳食が少しずつステップアップするなかで、初めて食べる食材や味付けに様々な表情をみせてくれています。これからも、“はじめて”の経験を近くで見守れることが楽しみです！



12月29日～1月3日までは休園となります。

りすぐみ

4月の頃は保育士に食べさせてもらうことが多かった子ども達も今では手掴みや食具を使って自分でモリモリ食べています！また味の好みも出てきましたが、それも1つの成長☆これからも楽しみながら食事を進めていきたいと思えます♪



うさぎぐみ

給食ワゴンが近づいてくると耳を澄ませて「お給食きたよ」と全神経が給食に注がれます。これほどまでに食事を楽しみにしているクラスがあるのだろうかと思うほど。もちろん日によっては苦手なものもあります。そんな時も友達からの一言で食べられたことが自信に繋がり、食べられる量を子ども達から言ってくれたりするようになりました。また、お茶碗に米粒が残っていると「7人の神様が残ってまーす。」と和やかな雰囲気の中で子ども達同士の気づき合いが生まれています。

